

スタッフのためのフリー ペーパーマガジン

まめ

Vol.8 2017.11

みなさんこんにちは。

気付けばもう 11 月になりました。本当に早いものですね、今年も残すところあと 1 ヶ月ほどです。寒さもだんだん本格的になってきます。体調など崩さずに元気に過ごしたいところです。

みなさんはどんな防寒対策をされていますでしょうか。私は最近おばあちゃんからもらったマフラーを愛用しています。いままでマフラーなんてまったく眼中になかったのですが、試しに巻いてみると、これがめっちゃくちゃあったかくて、一気にマフラーさんの虜になってしまいました。

今月の 6 日、龍谷大学の瀬田キャンパスの講義に事務局長とスタッフ二人で行ってきました。これまで障害をもってどのように生きてきたか、そしてこれからの自身の夢や、今後の運動で進めていきたいこと、新たな取り組みへの展望を事務局長が、私ともう一人のスタッフは、障害のある人や介助という仕事に出会って自分のなかに起きた変化や自分たちが思うこの仕事の大切さをなどをお話させていただきました。

授業を受けていたのは大学 1 回生の方たちでした。18 歳 19 歳の若いひとたちです。普段何気なく暮らしている中ではなかなか障害を持つ人のイメージも持つことが難しいでしょうから、今の若い学生さんに合わせてどういった工夫をして話をしたりメッセージを発信していくことが良いのか、学生さんの心に残るにはどうすれば良いかを考える事は、とても大事だなと感じています。

文：編集 Y

ふりかえればイシュー

今回のふりかえればイシューは「動画配信」のお話。

みなさんは Youtube や Facebook を普段利用されているでしょうか。生活から切り離せない人もいます。ソーシャルメディアは情報発信、人と人がつながる大きな媒体です。私たちが他の資源・人と繋がる事を目標にしていることはこれまでお話ししてきました。このソーシャルメディアを活用しないわけにはいきません。

そこで私たちは YouTube のアークスペクトラム（以下アクスベ）のチャンネルを作りました。「マイ DO あり!」という看板番組や「介助者になりなりたい人を見つけるアクション」、「ピア・カウンセリング講演会」など、様々な動画を配信しています。

アクスベの看板番組「マイ DO あり!」ですが、このタイトルはスタッフみんなで決めたものです。「DO」はドーと読みます。私たちの「DO」、活動の「動」、労働の「働」がここにある、そして「まいどあり」という感謝を込めています。

番組の内容としては、アクスベのひと月の活動を報告する「マイ DO ダイアリー」、これからの活動や注目トピックをお伝えする「マイ DO ニュース」、エンディングはオリジナルの歌を生演奏しています。他にも、スタッフの今ハマっているものや趣味をお伝えしたり、BGM や SE を入れたりして、スタッフ自身も楽しく面白く番組を作っています。

普段のアクスベの活動を知って貰う一方で、いつもと違ったスタッフの一面も見られると思います。生配信がタイミング悪く見られなくてもアーカイブ放送がありますので、見逃した人はそちらをどうぞ。

動画配信をすることで、活動をしている私たちの「顔」を見せながら伝えられる良さを感じています。自立生活のこと、障害のこと、介助のことをお伝えしながら、時々面白おかしいものをはさみ、私たちアクスベが身近なものに、そしてつながりを持てるようになればと願っています。

Facebook・Twitter では活動や動画配信の情報を随時載せていますので、そちらもご覧ください。Youtube 動画は生配信なので、準備や緊張でてんでこ舞いな所はありますが、「チャンネル登録」や「いいね」をして貰えたら、私たちの活動の励みになります。ぜひご覧ください！

文：編集 O

サイドバイサイド

はたらくひとのよがお。

今回のインタビューはコーディネーターの川村さんです！

編集Y：仕事をする上で大事な「関係性」についてお尋ねします。川村さんは、障害を持つ方との関わりを持たれたのはいつからですか。

川村：障害を持つ方と関わるのはこの仕事がきっかけです。その方の障害を知ることについては7年目になる現在も進行形で発見（刺激）の連続です。

編集Y：ご本人との関係づくりで意識していることは？

川村：関係性については「障害を持っているか・障害を持っていないか」の違いはあるかもしれませんが『人間同士の関係性』を大事にしています。

編集Y：なるほど。

川村：その方の個性と障害特性をコミュニケーションの中から知り、そのことに配慮しながら関係性を築けるようつとめ、わからないことがあれば持ち越さずできるだけその場で直接お聞きするようにしています。緊急時や時間が限られている場合は、説明が長くならないようわかりやすく要約してお伝えすることを意識しています。

編集Y：しんどくなったり悩んだりすることはありますか？

川村：私がこの仕事でしんどくなる時は判断に迷った時が多いので、疑問や不安な気持ちを持ち越してストレスを溜めないことがこの仕事を続ける上で大切だと感じています。その場で確認しても判断に迷うこともあります。そんな時は先輩スタッフに相談したり、サポートグループでのセッションで話を聞いてもらうことにより気持ちの整理ができることを実感しています。ONとOFFの切り替えが働く上では欠かせないのでOFFの時は好きなことをおもいっきり楽しむよう心掛けています。ちなみにカラオケは自分にとってイイ活力剤ですわ（笑）

編集Y：川村さんのこれからの目標を教えてください！

川村：ズバリ！「働く環境を良くしていくこと」ですわ。仕事の魅力とやりがいについては日々感じています。今はどの職種も継続するには体力・精神力・財力等に限界を感じざるをえない現代社会の課題があるように思います。老若男女共に『雇用と収入が安定し就労継続できる』よう、身近なところから変わっていきたいです。大人がパワーストーンだと子供は安心して学べないしやりたいことに集中できないと思います。みんなで希望をとりもどしましょう！！



川村佐恵子さん
女性 コーディネーター

まいのーと

私たちからのお知らせ

□年の瀬が迫ってきました。12月いつものご縁の日と、1年の活動をねぎらう忘年会をします。みなさんと食事とお話を楽しみ、一年を振り返りましょう。

○ご縁の会

する日：12月21日（木よう）

○忘年会

する日：12月26日（火よう）

○両日とも

じかん：18時～20時すぎ

ところ：アークスペクトラム事務所

おかね：1,000 縁



□年末年始の事務所休み

2017年12月29日～2018年1月3日 新年1月4日より開所。

年末年始の緊急時連絡は080-6151-9736（CN）まで。

□介助スタッフ大募集！

NPO法人えがくでは夜勤にはいれる介助スタッフを急募しています。

アルバイトの方であれば兼業可。学生さんの場合、学業との両立できるよう勤務時間相談可です。働きたい！という方がいらっしゃいましたら下記の連絡先まで

075-874-7356（人事担当）